

学校名	伊達市立石田小学校	校長	粥塚 保則
住所	伊達市霊山町石田字的場6番地		
TEL	024-586-1350	URL	http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=0710106

「地域に誇りと自信をもち、守り、発展させ続ける 石田っ子」
 ～ キャリア教育、多くの体験活動を通して ～

本校は、伊達市霊山町 霊峰霊山の西に位置し、学校を取り囲むように石田川が流れ、自然豊かで数多くの野鳥が見られます。また、相馬と福島を結ぶ国道115号の中間に位置しています。

本校ではキャリア教育と体験活動に力を入れており、石田ならではの教育を目指しています。さらに、その成果を取り入れ、学習発表会では一つの創作劇にまとめています。

今年度もその成果を発表すべく、学習発表会では「最後まで あきらめないぞ 石田っ子」をテーマに「支援される側から支援する側へ」「10年後の世界」「世界への支援を広げて→希望のある未来へ」という大きな流れで、20名の全校児童、教職員フルキャストで劇をつくりあげました。

みんなが「石田小でよかった 石田小がいい」と思えることを願って。

霊山を知ろう《霊山登山》
(森林環境学習)



霊山登山 秋の霊山を「森の案内人」さんたちのガイドで全校生が登りました。頂上からの眺望に霊山のよさを再確認。

キッズ・アンバサダー・プログラム《大使館、復興庁等訪問》(キャリア教育)



成果を取り入れる《学習発表会》
(劇・ダンス・歌)



少人数がゆえ、表現する場は少なくなる？
いえ、大舞台での表現回数なら他の学校にもひけをとりにません。
自分たちが伝えたい思いを劇やダンス、歌で表現。

福島県を支援して下さった国の大使館を毎年訪問。その国のことを学習するとともに、福島の今を伝えています。

一人一鉢運動・石田農園
(緑の少年団活動)



全校生で一人一鉢運動を展開。学校園を拡大し全校で野菜栽培。サツマイモの収穫。

被災した学校へ応援メッセージを (キャリア教育)



公設国際貢献大学校のモデル校として学んできたことを生かし、昨年度からは被害のあった学校へメッセージを届けています。



子どもたちも、教職員も毎日ワクワクしながら学校へ来る。そんな学校を目指し、少人数の機動力をいかし、座学だけでは学べない多くの体験活動を取り入れています。

これらの多くの体験が、子どもたちの将来にとって必ず役立つことを信じ、教職員はもとより、保護者・地域が一丸となって「石田っ子」を守り育てています。

「みんなの笑顔が 笑顔を呼ぶ」石田小です。